



健康

いきいき百歳体操

特集

地域包括支援センターの活動
高齢者の暮らしを支える総合相談窓口

P2~4

川西町では、地域の人々が安心して暮らせるように、ワンストップの総合窓口による包括支援を行っています。今回は、地域包括支援センターで行っている事業をご紹介します。

地域包括支援センターの活動

～高齢者の暮らしを支える総合相談窓口～



問 地域包括支援センター
☎0745(42)1180



地域を見守る役割を担う

地域包括ケアをご存じですか？ひとりでいえば、「医療や介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で自立した生活を続けることができるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される」という考えです。

高齢化の状況や地域にある資源（医療機関や、施設、NPOなどの地域包括ケアの担い手など）の状況などは地域によって異なります。したがって、それぞれの地域の実情に応じた取組を進めることが重要となっています。

それぞれの地域で課題を解決し、高齢者の支援を実施していくことが求められています。

川西町では、地域包括支援センターでワンストップの総合窓口による支援を行っています。地域の人たちが安心して暮らせるように、お互いが支え合える関係性の構築など、様々な事業に取り組んでいます。

今回は、地域包括支援センターで行っている事業をご紹介します。

令和3年度から町直営になりました

今年の4月から川西町直営で地域包括支援センターを運営しています。地域包括支援センターには、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士などの専門的な知識がある職員が、市町村や地域の医療機関、介護（介護予防）サービス事業者などと協力しながら、地域一体となって高齢者のさまざまな相談に応じます。

こんな時には地域包括支援センターまでご相談ください

- ・自分や家族の事
- ・介護保険の様々なサービスを利用したいが、利用方法が分からない。
- ・足腰の筋力が弱り、転びやすくなってきた。転倒して大きなけがにつながらないか心配である。
- ・退院にあたり、家での生活に不安があるが、どうしたらよいか。

近隣住民の事

- ・いつも雨戸が開いている家が閉まったままで心配。
- ・頻繁に怒鳴り声が聞こえたり、物が壊れる音がしている。様子がおかしいため心配になっている。
- ・話している内容のつじつまが合わない。よく道に迷っている。

お気軽にご相談ください

在宅で生活を送るなかで心配ごとやお困りごとに対して、高齢者ご本人だけでなく、高齢者を支えるご家族の思いを受け止めながら、必要

なサービスや制度を紹介し、支援をさせていただきます。窓口や電話で相談を受け付けています。必要であれば、ご自宅まで訪問させていただきます。

主な支援の紹介

1 介護認定申請手続き代行

介護保険の説明・申請の手伝いをさせていただきます。

2 介護予防サービス利用の調整

要支援1・2の方、または基本チェックリストを実施し、事業対象に該当した場合には、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士などの専門職がご自宅に訪問し、身体や生活状況を確認させていただきます。状況に応じた介護予防サービス利用の調整を行います。

利用可能な介護予防サービス

・要支援1・2の方
訪問介護、通所介護、通所リハビリ、福祉用具のレンタルや購入、住宅改修、訪問看護、訪問リハビリ、グループ

3 居宅介護支援事業所へ紹介

身体や生活状況を確認させていただいた結果、要支援ではなく、要介護相当と思われる人や、居宅介護支援事業所への委託を希望される人は、支援がスムーズにできるように、紹介、引き継ぎをさせていただきます。

4 権利擁護

高齢者が安心して生活を送るために、認知症などで判断することに不安のある人の財産管理や介護サービスの利用契約の代理など成年後見制度の相談や高齢者虐待（疑いを含む）の相談を受けています。相談内容に応じて、高齢者の権利を守るための支援や制度の紹介などを行っています。

また、社会福祉協議会では必要な福祉サービスを選んだり、利用するための契約や利用料などの支払いの際



いい人。ちかい人。

地域包括支援センター所長

津田 志保さん



令和3年4月から地域包括支援センターの所長を務めている津田さん。過去には保健センターに勤務しており、地域住民の安心をお届けする立場として、数多く活躍をしています。
2児の母である一面も持っており、自身の子どもと共に、仲の良い地域の子ども達の成長も見守ることをとっても楽しみにしています。

▼支援される人との関係性を作る努力
——支援をするうえで困難なことはありますか？
周りから見て支援が必要と感じ相談に来られる中で、ご本人やご家族が関わりをシャットアウトしてしまったり、家庭の中で様々な課題が複合的にからんでいる場合などは、支援の方法に苦慮

▼チームで動くからこそ発揮できる力
——やりがいを感じる瞬間はどのような時ですか？
地域包括支援センターは、介護・医療・福祉など様々な職種の人と仕事をすることが多くあります。高齢者の人を支える多職種の人に関わるチームが、互いを尊重しながら前向きに意見を出し合っ

▼お互いが声をかけあえる関係づくりの大切さ
——高齢者の人が安心して過ごせるためには、どのようなことが大切ですか？
サービスマンも必要ですが、人と人がお互い声をかけあえる関係づくりがとても大切と感じています。
そのため、私たち自身も地域の通いの場やサロンなどに出向き、顔の見える関係づくりを行っていきたく思います。
高齢者の暮らしの中での困りごと、ぜひご相談ください。

▼ゆっくりと話を聞いて、安心してもらう
——相談業務で心がけていることはありますか？
当センターには高齢者の人や家族の人などから様々な相談が寄せられます。相談の上で心がけていることは、まずゆっくりとお話を伺うことです。
相談者の人のお困りごとをしっかりと把握し、解決に向け、サービスマンの調整や必要な関係機関へのつなぎ役として支援を行っています。中には、お話を伺うだけで悩みが整理され、「少しスツとしました」と帰られる人もおられます。

することがあります。
まずはご本人と関係性を作って、ご本人の状況やご家族の意向を確認して、意思を尊重したサービスマンや支援を提供していくことを意識しています。その中で、介護保険に繋がられるのであれば繋げて、すぐの支援が難しいければ、地域の民生児童委員の人などにも相談し見守り支援となる場合もあります。
サービスマンに繋がらたら終わりではなく、どうしたらお困りごとを解決出来るのか、を一緒に探していくという事を心がけています。

難しい問題でも、チームで動くことよって、様々な方向から解決の糸口を紐解いていきます。
チームが一体となつて、仕事をやり遂げたときや、チームで考えたサービスマンを提供して感謝されたときは、とてもやりがいを感じます。



5 介護予防事業
高齢者のみなさんが元気でいきいきと生活し、要介護状態にならないように下記教室（介護予防教室）などの介護予防事業を行っています。
対象者は、川西町民である65歳以上のすべての人、その支援のための活動に関わる人になります。

出前講座

老人クラブや自身体操グループなどの集まりにお伺いし、専門職が病気や介護予防、認知症予防などについて講座を行います。
講座の内容は、歯科衛生士によるお口の体操や、栄養士による高齢者特有の栄養状態や食生活の指導や、認知症の理解と頭の体操や脳トレを行い、認知症を予防するなど介護予防に関すること。また訪問販売等による消費者被害防止や成年後見に関する講座等になります。



短期集中運動教室

楽しく筋力を鍛えながら、自宅でも毎日続けられる運動を地域の公民館で、5人～10人前後の少人数で、週1回60～90分程度の運動を3カ月(12回)続ける講座です。
会場(公民館など)の手配及び使用料は受講者負担となります。要件は、毎週参加できる人が5人以上集まれば申し込みができます。曜日や時間は、グループごとに相談して決定します。



自身体操グループ活動支援事業

「いきいき百歳体操」などの映像を見ながら、一緒に楽しく体操をします。椅子に腰かけながら、準備体操・筋力体操・整理体操の3つの運動を行います。
現在、川西町では地域の公民館などを使用し、13の住民グループが活動しています。効果的に楽しく活動を継続していくために健康運動指導士による運動指導や体力測定による評価などの支援を行っています。



演技の部で3位！



8月に石川県で開催された「令和3年度 全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会」において、川西町在住でNPO法人川西スポーツクラブなぎなた教室出身の犬伏麻緒さん（3年）、犬伏未奈さん（1年）姉妹が、96組出場の演技の部で見事3位に入賞されました。報告を兼ねて、町長へ表敬訪問されました。

上手に作れるかな？



保健センターで親子クッキングを行いました。感染症対策のために午前と午後に分かれてクッキングを実施しました。午前の部はピザ、午後の部はクッキーとフルーツゼリーをつくりました。野菜を切ったり、切った具材をトッピングしたり、上手にお料理することができました。美味しそうにできあがった料理は、持ち帰って食べてもらいました。

みんなで応援！パラリンピック！



パラリンピックの開会式に先立ち、かわにしこども課「パラリンピック応援大使」任命式が行われました。町長より、応募いただいた地域の子どもたち9名と天理大学生11名を含む計20名に任命証と名刺が授与されました。

町長は、「違いを受け入れることや、小さなチャレンジを積み重ねることの大切さを知り、それを周りに広めていってほしい」とみんなにエールを送りました。

全国紙で紹介されました



川西小学校の教育実践が、全国紙である時事通信社発行『内外教育』に掲載されました。県内でもいち早く1人1台の端末導入を実現し、修学旅行先で端末を活用するなど、先進的な事例が高く評価されています。

川西小学校におけるICT機器を活用した学習活動については次号詳細に掲載します。

ご寄附ありがとうございます



結崎在住の久保田 正さんから、新型コロナウイルス感染対策の充実に50万円の寄附金をいただきました。これを受け、町長から久保田さんへ感謝状を贈りました。

久保田さんの意思を受け、より一層、町内の新型コロナウイルス感染対策を進めていきます。ご寄附ありがとうございました。

久保田さんは川西町民生児童委員としても平成10年から6年間、ご貢献いただいています。

がんばれ！プエルトリコ！



東京2020パラリンピック大会に出場するプエルトリコ選手がいる選手村と川西町をオンラインで結び交流会を行いました。交流会ではパラリンピック応援大使の小学生と大学生が選手に質問や、応援メッセージを贈りました。また、日本に來られたプレゼントとして、浴衣と太鼓のオブジェをお送りしました。

選手からは、「みなさんの応援を力に変えて頑張ります！」とメッセージをいただきました。

まちのアルバム

川西町公式Facebook・Instagramから、気になる写真をピックアップしました。

町のSNS・動画



川西町公式 Facebook

<https://www.facebook.com/kawanishi.nara/>



川西町公式 Instagram

https://www.instagram.com/kawanishi_official/

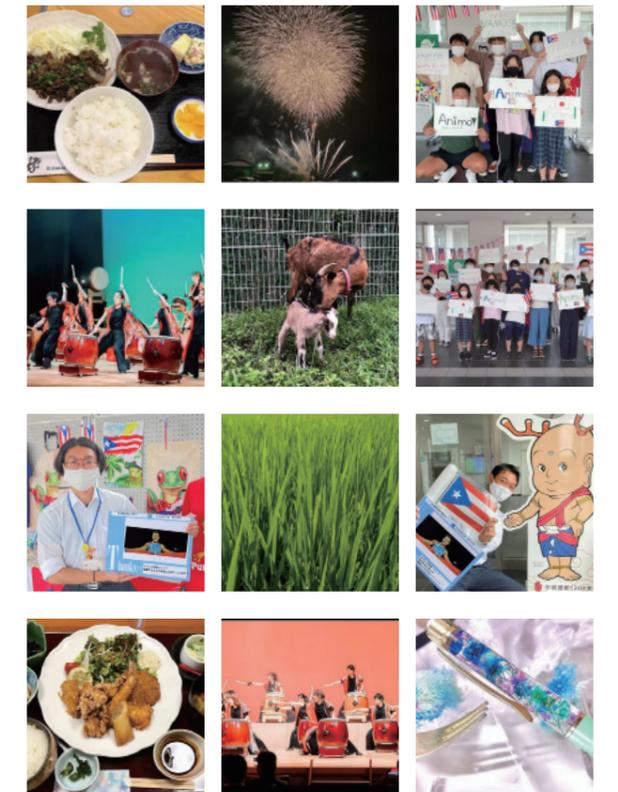


川西町公式 YouTube

https://www.youtube.com/channel/UC8enD9Eo_0fkCixEzQ6r8ng



Instagram「#ちかい町かわにし」で投稿しよう



安全に避難しよう



川西幼稚園ではナラ・シェイクアウト(奈良県いっせい地震行動訓練)に合わせ、地震から身を守る安全行動を全園児一斉におこないました。

幼稚園では、『姿勢を低くして頭を守り、じっとする行動』を『ダンゴムシのポーズ』と呼び、万が一の時に啞嗟にその姿勢になれるよう日頃から伝えるようにしています。また、地震の紙芝居を見たり、防災座布団を正しく被って避難したりする練習も合わせておこないました。

事故に遭わないために



夏休みの川西学童保育所では、JAF(日本自動車連盟)を講師に招き、体験型の交通安全を学びました。

急ブレーキの危険性を知るために、急ブレーキの衝撃が再現できる特殊車両で、実際に体験してもらいました。その他にも見通しの悪い十字路を自転車で通行する注意点や、車の死角について実際に運転席に乗車して体験してもらいました。

楽しく食べてみよう



保健センターで離乳食教室を行いました。離乳食の進め方や作り方などデモンストレーションをしながらお話ししました。

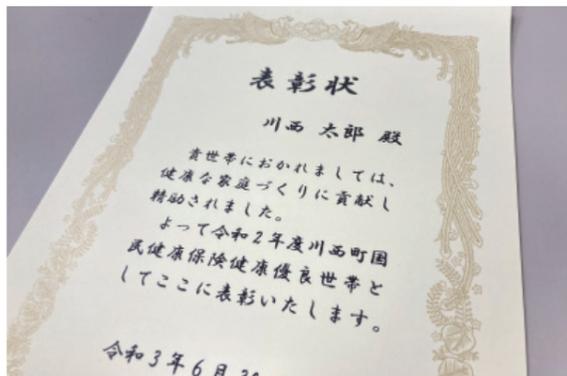
教室では、離乳食に楽しく慣れていけるように、赤ちゃんの個性に応じたアドバイスもしています。生まれて初めてのおかゆを小さなお口を動かしながら、上手に食べることができました。

おなかを元気に！



夏休みの川西学童保育所では、株式会社ヤクルト本社に、「おなかの元気」をテーマとした出前教室を開催いただきました。分かりやすい映像資料を使って、おなかの元気を維持するための大切なことを分かりやすく教えてもらいました。教室に参加した児童には、ヤクルト1本、クリアファイル、キャラクター定規、学習用リーフレットも提供いただき、大変貴重な機会となりました。

健康維持を表彰



川西町では、国民健康保険の被保険者が属する世帯のうち、健康な家庭づくりに貢献した世帯を表彰する「川西町国民健康保険健康優良世帯表彰事業」を実施しています。

これは、対象期間中に医療機関を受診していなかったり、健康維持のために特定検診を受けているなど、いくつかの要件を満たす世帯を表彰するものです。今年度は、15世帯が健康優良世帯として表彰されました。

献血にご協力ありがとうございました



役場正面玄関で献血が行われました。川西町赤十字奉仕団の人が広く献血への協力を呼びかけにより、24人中23人の人に献血していただきました。

献血で集められた血液は、さまざまな病気の治療に使われており、そのおかげで多くの人の生命が助かっています。献血にご協力いただいたみなさま、ありがとうございました！

今後も献血へのご理解とご協力をお願いします。

近畿大会出場おめでとう！



8月に兵庫県で開催された「第70回 近畿中学校総合体育大会」に、式下中学校ソフトテニス部が奈良県代表として出場されました。ソフトテニス部の代表が、顧問の木村先生と教育長を訪問されました。

全国大会出場おめでとう！



8月に茨城県で開催された「第48回全日本中学校陸上競技選手権大会」に、式下中学校陸上部が女子4×100mリレーと女子走り幅跳びに奈良県代表として出場されました。陸上部の代表が、顧問の相原先生と町長を訪問されました。

くわしくは、問い合わせ先の機関のホームページ等で内容を確認してください。問い合わせや申し込みにつきましては、特記していない限り、平日の業務時間内での対応となります。

年表記の記載がないものは原則として、直近の年の月日を示しています。

役場・町施設の電話番号

総務課	0745(44)2211
デジタル推進室	0745(44)3920
総合政策課	0745(44)2213
税務課	0745(44)2642
債権管理課	0745(44)2621
住民保険課	0745(44)2611
環境整備事務所	0745(43)1766
健康福祉課	0745(44)2631
長寿介護課	0745(44)2635
地域包括支援センター	0745(42)1180
保健センター	0745(43)1900
事業課	0745(44)2679
事業課(上下水道)	0745(43)0331
結崎駅周辺整備事業室	0745(44)2280
議会事務局	0745(44)2681
会計課	0745(44)2648
教育委員会事務局	0745(44)2684
文化会館	0745(44)2214
図書館	0745(44)2212
西人権文化センター	0745(44)2080
東人権文化センター	0743(64)0650
いぶき子どもセンター	0745(43)0550
すばる子どもセンター	0743(64)1989
子育て支援センター	0745(43)2575
中央体育館	0745(44)1616
役場1階 FAX	0745(44)4780
役場2階 FAX	0745(44)4734
教育委員会 FAX	0745(43)3245

川西町公式 Web サイト

<https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/>



大規模な土地取引には届出が必要です！

国土利用計画法は、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため土地取引の届出制度を設けています。

土地取引に係る契約(予約を含む。)をしたときは、権利取得者(例えば、買主)は、契約日から2週間以内に土地売買等の届出をしなければなりません。

届出が必要な土地の面積

- ・市街化区域 2,000㎡以上
- ・市街化調整区域 5,000㎡以上
- ・都市計画区域外 10,000㎡以上

届出先

届出書に必要事項を記入し、添付書類(契約書の写し、地図など)とともに、土地の所在する市町村役場に届けてください。

審査内容

土地の利用目的が、土地利用基本計画などの土地利用に関する計画に適合しない場合には、利用目的の変更を勧告し、是正を求めることがあります。

罰則

届出をしなかったり、虚偽の届出をすると6カ月以下の懲役、または、100万円以下の罰金に処せられることがあります。

詳しくは、奈良県地域デザイン推進局県土地利用政策室にお問い合わせください。

☎ 奈良県地域デザイン推進局県土地利用政策室
☎ 0742(27)8484



子どものインフルエンザ予防接種(任意接種)費用の一部助成

お子さんのインフルエンザ予防接種(任意接種)費用の一部を助成します。予防接種で感染を防ぎましょう。
※この予防接種はあくまで任意接種です。保護者の責任のもと接種を受けてください。

対象者/助成回数

町内に住民登録があり、以下のいずれかに該当するお子さん

	対象者	助成回数
①	生後6ヵ月～13歳未満(小学6年生まで)	2回
②	中学3年生相当	1回
③	高校3年生相当	1回

助成額 1回の接種につき1,500円

助成期間 10月1日(金)～令和4年2月28日(月)

助成方法 次の2つの方法があります。

助成券発行方式

※町内の医療機関で接種する場合に限りです

手順① 保健センターに申請し、助成券を受け取る。
【申請に必要なもの】
・印鑑

手順② 町内の医療機関で接種を受ける。

手順③ 接種後、医療機関の窓口で助成券を渡し、接種費用から助成額(1,500円)を差し引いた額を支払う。

償還払い方式

※町外の医療機関で接種する場合(町内の医療機関で接種する場合も選択可)

手順① 医療機関で接種を受け、接種費用を支払う。

手順② 保健センターに申請(請求)する。(申請締切は、令和4年3月末日)

【申請に必要なもの】

- ・母子健康手帳など接種したことが分かるもの
- ・印鑑
- ・医療機関の領収書(お子さんの氏名、接種日が明記されているもの)、
- ・振込先の通帳(お子さんもしくは保護者名義であること)

手順③ 保健センターから、指定された口座へ振込みます。



☎ 保健センター ☎ 0745(43)1900

高齢者インフルエンザ予防接種

対象 ・接種日時時点で、65歳以上の人
・接種日時時点で、60歳以上65歳未満の人で心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫ウイルスによる免疫機能障害がある障害者手帳1・2級相当の人

接種期間 10月1日(金)～12月末日
※医療機関の休診日を除く

接種回数 1回

医療機関 町内医療機関(池田医院・川西診療所・高井医院・牧浦医院)
※休診日・診察時間等については、各医療機関へお問合せください。

費用 1,500円

※生活保護世帯及び町民税非課税世帯は、費用負担免除になります。下記へお問い合わせください。

☎ 保健センター ☎ 0745(43)1900



注意事項

- ・医療機関によっては、事前に予約が必要な場合もあります。希望する医療機関にあらかじめ確認をしてください。
- ・町外医療機関での接種を希望する人は、保健センターでの手続きが必要です。必ず事前にお問い合わせください。

10月18日(月)から24日(日)までの一週間は 行政相談週間です

登記・年金・保険・雇用など、国の仕事について、わからないこと、困りごとがありましたら、行政相談委員が開設する行政相談所でお気軽におたずねください。

相談は無料・秘密厳守です。

【登記・税金・年金など 行政なんでも相談所(法律相談併設)】

下記の県内4会場で開設します。弁護士や司法書士による法律相談も行っています。相談は無料・秘密厳守です。

○奈良行政なんでも相談所

日時 10月20日(水) 午前10時30分～午後3時30分(受付午後3時まで)
場所 奈良市立中部公民館 4階 特設会場(奈良市上三条町23-4)

○宇陀行政なんでも相談所

日時 10月22日(金) 12時～午後3時(受付午後2時30分まで)
場所 榛原サンクシティ 1階 サンク広場(宇陀市榛原下井足49-1)

○王寺行政なんでも相談所

日時 10月27日(水) 午前10時30分～午後3時30分(受付午後3時まで)
場所 王寺町やわらぎ会館 3階 特設会場(北葛城郡王寺町王寺2-1-18)

○生駒行政なんでも相談所

日時 11月4日(木) 午後1時～午後4時
場所 生駒セイセイビル 4階 特設会場(生駒市元町1-6-12)

【行政相談委員制度60周年パネル展】

行政相談委員制度60周年のイベントとして、委員制度PRのパネル展示等を行います。

○奈良会場

日時 10月6日(水) 午前10時30分～午後3時30分
場所 イオンモール高の原 2階 平安コート(京都府木津川市相楽台1-1-1)

○橿原会場

日時 10月13日(水) 午前10時30分～午後3時30分
場所 イオンモール橿原 1階 サンシャインコート(橿原市曲川町7-20-1)

○総務省 奈良行政監視行政相談センター

☎ 0742(24)1100

【川西町行政なんでも相談所】

川西町行政なんでも相談所は毎月第2火曜日に開設しています。

詳細は19ページをご覧ください。

☎ 住民保険課 ☎0745(44)2611(直通)

【出張！行政なんでも相談会】

毎月第2火曜日に川西町役場で開設している行政なんでも相談所の出張相談会として行政相談週間に唐院地区で実施します。

日時 10月19日(火)

①10時～11時 ②11時～12時
(予約優先とさせていただきます。)

場所 コミュニティスペース『ハッピー』(川西町唐院429)川西郵便局より西へ50メートル
※会場に駐車場はありませんので、来場は自転車か徒歩をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。

○予約申し込み

総務省 奈良行政監視行政相談センター
☎ 0742(24)0300

【行政苦情110番(全国共通番号)】

相談をお急ぎの人は『行政苦情110番』をご利用ください。奈良行政監視行政相談センター(総務省)に繋がります。

☎ 0570-090110



※新型コロナウイルスの感染状況等によって、内容が変更される場合があります。

イベント

▼中央体育館アリーナ町民開放日

10月の開放日 10月31日(日)
対象 川西町在住・在勤者
☎ 0745(44)1616
中央体育館

▼西人権文化センターいきいき広輪「1日講座」折り紙の飾り

今回は、いつもと趣を変えて、折り紙でパッチワークのようなモチーフつなぎを楽しみましょう。
日時 10月21日(木) 午後1時30分～
場所 西人権文化センター
講師 岡田幸与先生(日本折紙協会講師)
紙協会講師)
材料費 300円(フレーム含)

定員 15人(先着順)

持ち物 はさみ・ピンセット
※参加者はマスクの着用をお願いいたします。
申 10月1日(金)～10月12日(火)
西人権文化センター
☎ 0745(44)2080
1日講座では、様々な創作教室を開催しています。年齢を問わず、だれでも参加できます。

申し込みは19ページをご覧ください。



▼東人権文化センターいきいき広輪靴下で作るお猿のぬいぐるみ【全3回】

簡単・かわいなお猿のぬいぐるみを作りましょう。靴下で作るお猿をソックモンキーといいます。お猿の身体は1足の靴下を使用します。※マフラーは、ついていません
日時 10月12日(火)、19日

(火)、26日(火)午後1時～3時
場所 東人権文化センター
講師 森馬 有子 先生
参加費 700円(材料代)
定員 10名(先着順)
持ち物 裁縫セット・ものさし(20cm:ある人のみ)
申込 10月1日(金)～10月8日(金)
東人権文化センター
☎ 0743(64)0650



▼ぬくもりの郷 CDクッキング・サロンコンサート

第29回はエレガントな音楽をどうぞ。フランス音楽の中から、エレガントな音楽を集めて聞いていただきます。フランス音楽の中にはエレガントな音楽がいっぱいあり

ます。その音の響きを直接体験してください。
日時 10月11日(月)午後2時～3時30分ごろ
場所 ぬくもり郷 2階大会議
費用 無料 申込不要
☎ MOZアートサロン
☎ 0745(43)1682(岩井)

▼令和3年度「差別をなくす町民集会」を中止します

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により10月23日(土)に予定していた令和3年度「差別をなくす町民集会」の開催を中止します。
ご理解のほどよろしくお願ひします。
☎ 住民保険課
☎ 0745(44)2611

安心・安全

▼ハチ刺されに注意しましょう

ハチに刺された時の症状は、



ハチの毒そのものによるものと、ハチの毒に対するアレルギー反応の2つがあり、局所症状と全身症状として現れます。ハチに刺された際は次の手順で処置を行います。

- ①刺されたら直ぐに現場から離れる。
- ②刺された傷口を流水で流す。
- ③爪などで傷口周囲を圧迫し毒液を絞り出す。
- ④濡れたタオルなどで冷やし、安静にする。

ハチに刺された様子がおかしいと感じたら直ちに医療機関を受診しましょう。
☎ 磯城消防署救急課
☎ 0744(33)2461

子育て

▼親子のプラスのかかわりを増やす
子育て講座(全3回)

子育てをしていると、言うことを聞かないわが子にイライラし、ついカッとなって怒鳴ってしまうことがありますか？そんな自分に自己嫌悪に陥っているパパ・ママも多いのではないのでしょうか。
子どもとうまくコミュニケーションをとり、少しくもイライラすることなく子育てできるコツを学びませんか？
対象 2歳〜就学前までの子どもをもつ保護者
日時 11月11日(木)、12月2日(木)、12月23日(木) 午前10時〜11時
受付 午前9時30分〜9時50分
定員 10名程度
場所 子育て支援センター
講師 帝塚山大学 式部 陽子先生
申 11月5日(金)まで
保健センター
☎0745(43)1900

▼赤ちゃん体操教室

体操を通じて、赤ちゃんの成長・発達をうながし、育児を楽しんで行ってもらうための教室です。
日時 10月18日(月) 午前10時〜11時30分
受付 午前9時45分
持ち物 母子手帳、バスタオル、オムツ等子どもに必要なもの
申 保健センター
☎0745(43)1900



▼離乳食教室 ① 離乳食開始〜2回食

離乳食のすすめ方を、実践(デモンストレーション)しながら分かりやすくお話しします。
日時 10月21日(木) 午後1時〜1時30分

30分〜2時30分ごろ
受付 午後1時15分

持ち物 母子健康手帳、赤ちゃん用スプーン、オムツ等子どもに必要なもの
対象 生後6か月ごろまでの子どもと保護者
申 保健センター
☎0745(43)1900

▼離乳食教室 ② 離乳食2回食〜完了期

離乳食のすすめ方を、実践(デモンストレーション)しながら分かりやすくお話しします。
日時 10月21日(木) 午後2時45分〜3時40分ごろ
受付 午後2時30分
持ち物 母子健康手帳、赤ちゃん用スプーン、オムツ等、子どもに必要なもの
対象 生後7〜12か月ごろまでの子どもと保護者
申 保健センター
☎0745(43)1900

▼第5回子育て講座
子どもの健康について

日時 10月6日(水) 午前10時〜11時30分

就園児

自治会 下永・スカイタウン・出屋敷・美幸・マック結崎
日時 10月26日(火) 午前10時〜11時30分
場所 出屋敷公園
※雨天の場合は、子育て支援センターで行います。
申 子育て支援センター
☎0745(43)2575

▼令和4年に小学校へ入学されるお子様のご家庭へ
就学時健康診断の案内

教育委員会では、就学年齢に達する児童を対象に、就学前の健康診断を行います。対象となる児童のご家庭には、10月中旬に書面で通知します。当日は親子面談も行いますので、保護者の参加もよろしくお願ひします。健康診断の結果につきましては、後日郵送等でお知らせします。
また、翌年1月末日までに就学先の学校名等をお知らせする「就学通知書」を送付します。これら2つの通知書は、お子様が小学校へ入学されるためのとても大切なものです。

▼青空広場
幼稚園のお庭で遊びましょ



受付 10月5日(火)まで
講師 高川 健 先生(国保中央病院)
定員 10組
対象 川西町在住の人もしくは、子育て支援センターに登録している人
申 子育て支援センター
☎0745(43)2575

▼めばえ広場



※当日の午前8時時点で、雨天(小雨)の場合は中止。
申 子育て支援センター
☎0745(43)2575
ご近所さんが集まり交流を深めていただく事業です。今年度も、各公園を利用して行います。
対象自治会にお住いの人には、支援センター職員が案内状を配布させていただきます。お留守の時はポストに投函しますので、ご確認ください

自治会 南団地・美ノ城
日時 10月8日(金) 午前10時〜11時30分
場所 出屋敷公園
対象 0歳から3歳までの未

子育て支援センター こんにちは♪ひだまりです♪

▼10月のスケジュール 子育て支援センター ☎0745(43)2575

月日	時間	内容	場所
5日(火)	午前10時〜11時30分	わくわくタイム(親子でリトミック)	梅戸体育館
6日(水)	午前10時〜11時30分	子育て講座★	子育て支援センター
8日(金)	午前10時〜11時30分	めばえ広場★	出屋敷公園
14日(木)	午前10時〜11時30分	0歳児親子広場	子育て支援センター
15日(金)	午前10時〜11時30分	移動広場★	保健センター
19日(火)	午前10時〜11時30分	わくわくタイム(親子でヨガ)	梅戸体育館
21日(木)	午前10時〜11時30分	1歳児親子広場	子育て支援センター
22日(金)	午前10時〜11時30分	青空広場★	川西幼稚園園庭
26日(火)	午前10時〜11時30分	めばえ広場★	出屋敷公園
28日(木)	午前10時〜11時30分	2歳児親子広場	子育て支援センター

★マークの行事は「子育て」にも案内記事を掲載しています。
・「新しい生活様式」に基づき3密を回避する工夫をしながら実施します。
・感染拡大の状況によって、中止または内容を変更する場合があります。

保健センター こどもの健康診査

お子さんの健診、予防接種、教室で来所する際は、必ず母子健康手帳を持参してください。転入等で予防接種の予診票を持っていない人は、保健センターまで連絡してください。

申 場所 保健センター
☎0745(43)1900



▼10月の日程 ※対象者には個別に案内しています

項目	対象	日時	内容
4・5か月児健康診査	令和3年4月4日〜令和3年6月5日生	10月4日(月)午後 *受付時間は、個別に案内します。	問診・身体計測・内科診察・生活・栄養相談
2歳児歯の教室	平成31年3月21日〜平成31年6月20日生	10月14日(木)午前 *受付時間は、個別に案内します。	歯科検診・講話・生活・栄養相談

もし、お手元に届かないようなことがありましたら、ご連絡ください。

実施日 11月11日(木)
対象児 平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれの児童
問 教育委員会事務局
☎0745(44)2684



▼川西幼稚園の認定こども園への移行に伴う保護者説明会を開催します

令和4年4月から、川西町立川西幼稚園が認定こども園に移行します。11月の入園申込に先立ち、令和4年度入園予定児童の保護者を対象に、左記のとおり保護者説明会を開催します。
日時 10月23日(土)午前10時

場所 川西文化会館 サークル室ABC
申込 10月20日(水)まで
教育委員会事務局
☎0745(44)2684

※コロナウイルス感染防止の観点から、参加は1世帯につき保護者1名とさせていただきます。



▼県立明日香養護学校 第2回体験学習

明日香養護学校では、肢体不自由を有する幼児児童生徒、病弱教育対象生徒の保護者や担任に対して、教育についての理解と認識を深めていただくために体験学習を実施しています。

日時 肢体不自由教育部門
小学部 11月17日(水)午後1時30分～4時
中学部 11月24日(水)午後1時30分～4時
高等部 11月10日(水)午後1時30分～4時
病弱教育部門
高等部 11月10日(水)午後1時30分～4時

問 奈良県立明日香養護学校 教育支援部
☎0744(54)3380

▼県立二階堂養護学校からのお知らせ

二階堂養護学校では、障害のある幼児や児童生徒、その保護者に対して、就学や教育についての教育相談並びに体験学習を実施しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため児童生徒の下校後に設定させていただきます。
教育相談 詳しい日時等につ

いはホームページをご覧ください。

学校見学会(高等部)
日時 11月25日(木)午後4時～5時
対象 中1・2年生
※状況によっては、延期や中止になる場合があります。詳細については、ホームページをご覧ください。

問 奈良県立二階堂養護学校
☎0743(64)3081

▼母子手帳アプリ「母子モ」配信中心!

妊娠・出産・子育ての記録ができたり、川西町の子育て情報を届いたりするスマホアプリ「母子モ」の配信をしています。ぜひ、ご利用ください。



問 保健センター
☎0745(43)1900

健康づくり

▼大腸がん検診(個別)

大腸がんは早期に発見して治療すれば治療が可能な病気です。大腸がんは早期には自覚症状がほとんどないため、年に1回は検診を受けることをお勧めします。

日時 11月9日(火)・10日(水) 午前8時30分～午後4時
場所 保健センター
対象 40歳以上
料金 500円(70歳以上は無料)
申込期間 10月26日(火)まで
申込者に、検便の容器と問診票を送付します。
問 保健センター
☎0745(43)1900



募集

▼ガイドボランティア養成講座(第3回講座)

既に養成講座は6月と8月に講座を開講しておりますが、年間受講される人とは別に、3回目のみの参加者を募ります。
日時 10月23日(土)午前10時～
場所 ふれあいセンター 大広間
講師 教育委員会事務局職員
題材 保田・吐田の文化遺産について
費用 無料
申込 10月20日(水)まで
教育委員会事務局
☎0745(44)2214



▼男性の料理教室

男性も厨房に入る時代です!料理に挑戦してみませんか?初心者大歓迎です。
日時 ①11月16日(火)②12月7日(火)
午前10時～11時30分
対象 20歳以上の男性
定員 各日4名
費用 500円
持ち物 エプロン、三角巾
※調理はマスクを着用して実施し、調理したものは試食せずに持ち帰っていただきます。
申 ①11月12日(金)まで
②12月3日(金)まで
保健センター
☎0745(43)1900



▼コスモスホール スタッフ募集

コスモスホールでは、自主事業や貸し館業務などで、舞台設営・照明・受付などの業務を担当してくれるスタッフを募集しています。参加してみたい人や、舞台などに興味がある人は、左記へお問い合わせください。

問 教育委員会事務局
☎0745(44)2214



手続き

▼国民年金保険料の追納をおすすめします

免除または納付猶予の承認

受けた期間がある場合は、保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る年金額が少なくなります。将来受け取る年金額を補うために、10年以内であれば、後から保険料を納めることができます。

ご希望の人は、当日来庁する時間を、10月11日(月)・②10月25日(月)の午後5時15分までにご連絡のうえ予約してください。

問 桜井年金事務所
☎0744(42)0033
住民保険課
☎0745(44)2611

希望する人は、当日来庁する時間を、10月11日(月)・②10月25日(月)の午後5時15分までにご連絡のうえ予約してください。

問 桜井年金事務所
☎0744(42)0033
住民保険課
☎0745(44)2611

▼マイナンバーカードの申請用写真を無料で撮影します

平日の昼間は時間的に役場に来庁することが困難な人のために、マイナンバーカード



▼マイナンバーカード受付時間の延長

平日の昼間は時間的に役場に来庁することが困難な人のために、マイナンバーカード

相談窓口

相談窓口	日時	場所	内容	申・問
行政なんでも相談所 毎月第2火曜日	10月12日(火) 午前10時～正午	役場2階 202会議室	行政について苦情や意見・要望など 相談員:行政相談委員(国から委嘱)	住民保険課 ☎0745(44)2611
人権なんでも相談所 毎月第2火曜日	10月12日(火) 午後1時～4時 【事前予約制】 前日の午後4時までに 予約してください。	役場2階 202会議室	差別、いやがらせなど、人権に関して 悩みごとや困りごと など 相談員:人権擁護委員(国から委嘱)	住民保険課 ☎0745(44)2611
消費生活相談窓口 (三宅町との 広域連携事業) 毎週火曜日	10月5日(火)・ 19日(火) 午前10時～午後3時	役場2階 図書室	消費生活(売買や賃貸借などの契約 に関する事など)について/ 相談員:消費生活相談員(国から 認定) ※川西町と三宅町ともに同じ相談員が 対応します。	住民保険課 ☎0745(44)2611
	10月12日(火)・ 26日(火) 午前10時～午後3時	三宅町役場3階 第2会議室		三宅町産業振興課 ☎0745(44)3071 相談専用 ☎0745(43)3588
健康相談	10月12日(火) 11月8日(月) 午前9時～11時30分 ※時間予約制	保健センター	健康診査結果の説明、生活習慣 病・日常生活に関する事など ※健康診査や血液検査の結果などあれば 持参してください。	保健センター ☎0745(43)1900
こころの健康相談	随時 ※時間予約制	お問い合わせください	本人・家族の心の悩みなど 相談員:精神保健福祉士・保健師 など	保健センター ☎0745(43)1900
高齢者の相談窓口	随時	来所・訪問・電話 にて相談に応じます	高齢者の皆さまが、いつまでも住み 慣れた地域で安心して暮らせるよう、 介護・福祉・医療などさまざま な面から支援します。	地域包括支援センター ☎0745(42)1180

間に余裕をもって来庁してください。
 (お願い)お子様の写真撮影は安全のために1人で椅子に座れる場合に限ります。
申請から1カ月程度で交付
 交付準備ができ次第、自宅にハガキを送ります。
 ハガキ、本人確認書類、通知カードを持参の上、来庁してください。
夜間の交付(受取り)もできません
 平日の昼間は時間的に役場に来庁することが困難な人のために、マイナンバーカードの夜間交付を毎月第2・第4火曜に実施します。(前日までに予約が必要)
持ち物
 ①通知カードについている「個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書」※1
 または、地方公共団体情報システム機構(略称J・LIS)から送付されたQRコード付き交付申請書
 ②本人確認書類
 ・顔写真付きの公的身分証明書の場合は1点※2
 ・顔写真がない身分証明書の場合は2点※3

③印鑑(申請書に自署される人は不要です)
 ※1紛失された人は窓口で申請書を発行します。
 ※2運転免許証・パスポートなど
 ※3健康保険証・介護保険証・年金手帳・学生証など氏名・生年月日がわかるもの
問 住民保険課
 ☎0745(44)2611

▼**証明書等の休日窓口**
 平日の昼間、役場に来庁することが困難な人のために、休日交付窓口を開設しています。窓口では住民票などの証明書等の発行を行っています。
 休日窓口は、証明書等の交付のために行っていません。印鑑登録や転出入の受付等は行っていません。
※事前予約制
開設日 毎月第3土曜日の午前8時30分～午後5時15分
10月の開設日 10月16日(土)
場所 役場1階住民保険課
交付できる証明書等 住民保険課で発行する証明書



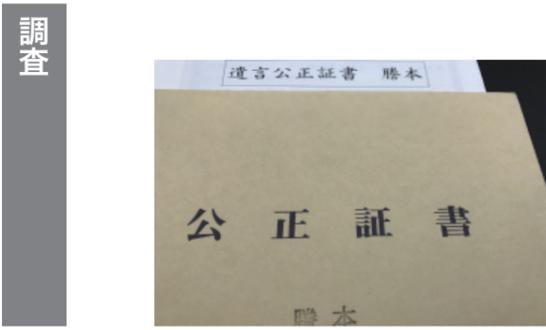
相談

▼10月は里親月間です!
 様々な事情から保護者とともに暮らすことが難しい子ども達が、保護者の元を離れて施設や「里親」と呼ばれる家庭で暮らしています。
 児童家庭支援センターでは、里親の登録方法や子ども達を取り巻く現状など、里親制度に関するご説明を個別に実施しています。申込みは無料です。お気軽にご連絡ください。
問 奈良県里親支援機関児童家庭支援センター
 ☎0743(85)5567

今、あなたにできること
 「ともに、暮らす」

▼10月1日から7日まで
 は「公正証書週間」です
 遺言を残したり、土地、建物や金銭の貸借等を作成しても、後になってその文書の内容が不明確であったり要件を欠いていることが少なくありません。そのような場合には書類を公正証書にしておくのが安心です。特に、金銭の貸借や養育費の支払い等では公正証書にすれば裁判をせずに直ちに強制執行手続に移行できるという強力な効力もあります。
 公正証書作成に関してのご相談は無料ですので、ご希望の人はいつでもお気軽に次の公証役場にご連絡ください。
相談日
 毎週月曜日から金曜日まで(祝日は除く)
 午前9時から正午まで
 午後1時から同4時30分まで
問 奈良合同公証役場(奈良市大宮町)
 ☎0742(81)8511
 ☎0742(81)8910
 高田公証役場(大和高田市大中)
 ☎0745(22)7166
 ☎0745(22)1254

▼近畿圏パーソントリップ調査にご協力をお願いします
 9月～11月に、奈良県・国土交通省などが協力して、近畿圏内での人の1日の動きのすべてを捉えるためのパーソントリップ調査を実施します。本調査の結果は、交通計画、道路計画、防災計画等の検討のための貴重な基礎資料となりますので、ご家庭に調査票が届いた人は、ご協力をお願いします。
問 奈良県 県土利用政策室
 ☎0744(27)7520



しいたけの肉詰め

(1人分のエネルギー:122kcal/塩分:0.7g)



メモ しいたけは低エネルギーで腸内環境を整えてくれる食物繊維が豊富に含まれています。また、ビタミンDも含まれており、カルシウムの吸収を助け、骨や歯を丈夫にしてくれる働きがあります。

材料 (4人分)

しいたけ	12枚	こしょう	少々
鶏ひき肉	150g	小麦粉	適宜
玉ねぎ	小1/4個	サラダ油	大さじ1
青じそ	6枚	◆ポン酢	大さじ1
酒	小さじ1	◆砂糖	小さじ1
塩	小さじ1/4		

作り方

- しいたけは石づきを取り除き、内側に小麦粉を振りかけておく。
- しいたけの石づき、玉ねぎ、青じそはみじん切りにする。
- 鶏ひき肉に②、酒、塩、こしょうを加えてよくこねると、しいたけに詰める。
- フライパンにサラダ油を入れて熱し、肉詰めの肉の面を下にし、ふたをして中火で焼く。ひっくり返して焼く。
- ◆を混ぜ合わせ、フライパンに回し入れる。

☎ 保健センター ☎ 0745(43)1900

川西幼稚園

バッタみ〜つけた!



園の畑では、6月に植えたさつまいもが、実りのときを迎えようとしています。夏休み明けに、どれだけ大きくなっているのかの様子を見に行くと、「葉っぱに穴が開いている!」「小さいバッタがいる!」「茶色のバッタ見つけた!」と秋の自然に目を輝かせながら、いろいろな発見を楽しんでいます。

「ねえ先生、ちょっと怖かったけれど、触れたよ!」と挑戦している好奇心旺盛な子どもたちです。

成和保育園

水鉄砲遊び



水鉄砲で遊びました。水鉄砲を上手に使い、おばけの絵が貼ってあるペットボトルに狙いを定めてピューッと水を飛ばし、「やったー!」「おばけやっつけた!!」と大喜びです。

友だちと向かい合って水を飛ばし合ったり、空高く飛ばそうとしたり、全身びしょびしょになって遊びました。水しぶきと笑い声がたくさん上がっていました。成和保育園のお友だちは今年も夏の遊びをたくさん楽しみました。

川西こども園

ぶどう狩りごっこ



川西こども園では、今年も園内でぶどう狩りごっこをしました。お友達が制作した可愛らしいぶどうがずらりと廊下に並ぶと、「わあ!ぶどうがいっぱい!」とワクワクした様子のお友達。

ブドウの生り方は、0、1歳児は引っ張って採るもの、2、3歳児はクリップで挟んだもの、4歳児は線に沿ってちぎるもの、5歳児はハサミを使って本格的に収穫できるものでした。それぞれの年齢に合わせたぶどう狩りごっこにみんな大喜びでした。

物干し竿、2本で千円のはずが4.5万円!

▼事例

近所に軽トラックで物干し竿を売りに来た。「2本で千円、いらなくなった竿は引き取ってこちらで処分します。」とアナウンスしていたので声をかけた。値段表を見せられて、「ここに書いてあるのはステンレスだから長持ちする。2本千円は鉄なのですからすぐにさびて使えなくなる。」と言われた。一番安いものでも一本7800円もしたが、2本千円竿を選べる雰囲気ではなかった。物干し台も腐っているから買い換えたほうがいいと言われ、結局物干し竿2本と台一組で4.5万円の契約をすることになった。今、業者は商品を店舗に取りに帰っているところだ。高額すぎるので解約したい。

物干し竿の移動販売業者から竿を買おうとしたら想定外の高額請求を受けたというトラブルが各地で発生しています。

事例の場合は、商品はまだ渡されておらず、お金も払っていない状態での相談でした。商品を持って戻ってきた事業者が相談者が解約を申し出たところ、今回はすんなりと応じてもらうことができたので幸い大きなトラブルにはなりません。しかしながら、全国の消費生活センターに寄せられた相談では以下のようなケースが多数報告されています。

- ・「長さ調節のためにもう竿を切ったから返品はできない」と言われ断れなかった
- ・手持ちがないと言うと「お金がないなら一緒にATMまで行く」と言われた
- ・返品したいと思い、領収書に書かれている電話番号にかけたがつからなかった
- ・1本当たり3千円だと思ったら、50センチ当たりの単価だった。8万円もの請求を受けた。
- ・「一本イチ、キュウ、パ」とアナウンス。1980円だと思ったら19800円だった。

▼金額を確認しましょう

クーリング・オフや解約をしようにも、事業者と連絡がつかなければ交渉できません。領収書や契約書に記載されている連絡先や住所がでたらめである場合もあります。「買います」と言う前にしっかりと金額を確認し、納得できる金額でない場合はきっぱり断りましょう。

☎ 住民保険課 ☎ 0745(44)2611

夜尿症のおはなし

小児科主任部長 高川 健

▼夜尿症とは?

夜寝ている間に無意識に排尿してしまうことを一般に「おねしょ」といいます。「夜尿症」は「おねしょ」を病気として考えたときの呼び名で、2016年に日本夜尿症学会が発行した「夜尿症診療ガイドライン」では、「5歳以降で、1ヶ月に1回以上の夜尿が3ヶ月以上続くもの」であり、「1週間に4日以上夜尿を頻回、3日以下の夜尿を非頻回」と定義しています。

この定義通りで判断しますと、実はかなり多くのお子さんが「夜尿症」と判断されます(5歳時点で5人に1人)。ですが、年間10-20%は自然に治っていくので高校入学まで上記の定義を満たすお子さんは3%程度とされています。

当科では、実際に御家族もしくはお子さん御本人が困っているかどうか重要であると考えて、上記の定義にあまりとらわれずに、「困っていること」を解消していこう、との方針で診療を行っています。

▼様々な分類があります

夜尿症には、いくつかの分類がありますが、簡便で治療方針に結び付けやすいことから当科では「多尿型:一晩尿量が膀胱に溜められる尿量を上回っている状態」「膀胱型:膀胱に尿が充分溜まらないうちに排尿してしまう状態」「混合型:多尿型と膀胱型の要素が合わさったもの」の3分類法で説明しています。実際の診療では、尿検査や必要であれば血液検査やレントゲン検査、エコー検査を行った上で、御家族に夜尿の状況を記録してもらい、上記分類を考慮した上で方針を決定していきます。

▼希望に沿いながら治療を行います

治療は、まず生活指導(適切な水分摂取の指導、眠前排尿の徹底など)を行って経過観察し、必要に応じて御家族、御本人の御希望に沿いながら薬物療法(抗利尿ホルモン薬や抗コリン薬など)、アラーム療法(排尿感知センサーを用いた訓練療法)などを適宜行っていきます。

以上、夜尿症について簡単に説明しました。当科ではお子さん一人ひとりに適切なアドバイスが出来るよう努力しています。夜尿症でお困りでしたら一度受診ください。

☎ 国保中央病院 ☎ 0744(32)8800

ぬくもりの郷CDクラシックコンサート 川西町文化協会事務局 ☎ 0745(44)2214

▼町内の音楽愛好家がこぞって参加

ぬくもりの郷でクラシックを中心としたCDの試聴会が開催されています。町内の音楽愛好家が参加し、意見や情報の交換を行っています。

今年で6年目を迎え、開催回数は約30回にのぼります。新型コロナウイルス感染症の関係でしばらく中止していましたが、今年の6月から再開しました。毎回20人近くの参加者が集まり根強い人気があります。

▼クラシックに対する愛

主催者である岩井さんはクラシックに関する深い知識をお持ちで、毎回参加者が唸るような知識を披露します。

岩井さんは自宅にクラシックのCDを4千枚以上保有するほどのクラシック好きです。今でも毎月10枚以上のCDを購入し、探求を続けています。

▼テーマを決めて開催

イベントではテーマを決めて、保有するCDの中から選択し、1時間30分にわたって説明を加えながら参加者と音楽を楽しみます。

最近ではベートーベンの生誕250周年にちなんで

【ベートーベン特集】や【チェロの名曲】をテーマに開催しています。毎年12月にはベートーベンの【交響曲第9番(第九)】をテーマとしており非常に人気となっています。

▼活動への意気込み

岩井さんは、「この活動を通じ、参加者らと話しあって様々な観点から音楽を楽しみたい。クラシック音楽好きが増えてくれれば非常にうれしい」と活動に対する意欲を語ってくれました。



タウンプロモーション用
ロゴマーク



ロゴマークの上部は、手をつなぎあう人々や大和三山を、下部は川西町を流れる4本の川をイメージ。



町長の活動日記

【オンラインで、プエルトリコの選手団と交流】

熱戦が続くパラリンピック。川西町はプエルトリコのホストタウンとして、オンラインで選手団と繋がり、応援しました。選手の皆様との直接交流はできなくなりましたが、少しでも開催国日本の「おもてなし」に貢献できるよう、オンラインで、ホストタウン活動を前向きに続けることといたしました！

オンライン交流会は応援大使、ホストタウン実行委員会の皆様と実施し、自由に活動できないプエルトリコの選手の方々、コーチ、事務局の方々に、日本での1つの楽しみと

して頂くことができました。川西町では多様な個性、文化と共生できる寛容なまちづくりを進めていく貴重な機会にしていきたいと考えています！



「てんまる通信」を開設しました

▼「からす天狗のてんまる」が山添村を紹介

山添村のことをより詳しく、楽しく知ってもらうため、山添村観光協会公式YouTubeチャンネル「てんまる通信」を開設しました。

山添村のマスコットキャラクター「からす天狗のてんまる」が、村内の観光地などを探索し、インタビューを交えながら、村のええトコを紹介していきます。

また、0話ではてんまるくんのショートストーリーを配信しています。今後も村の観光地やイベントなどを随時配信していきますので、ぜひチャンネル登録をお願いします。

山添村観光協会 ☎ 0743(85)0081



YouTube
「てんまる通信」



山添村観光協会
ホームページ



町の動き

人の動き

区分	人口
総人口	8,403人
前月人口	8,407人
人口増減	▲4人
(転入)	+22人
(転出)	▲15人
(出生)	+2人
(死亡)	▲11人
(その他増減)	▲2人

住民保険課 ☎ 0745(44)2611

年齢	人口	比率
0~14歳	945人	11.2%
15~64歳	4,534人	54.0%
65歳~	2,924人	34.8%

世帯数

世帯数	3,640世帯
前月世帯数	3,637世帯
世帯増減	+3世帯

家庭ごみの排出量 (8月分)

住民保険課 ☎ 0745(44)2611

	排出量	前年比	前年同月比
可燃ごみ	131.54 t	103.8%	113.2%
不燃ごみ	7.82 t	91.1%	60.7%
資源ごみ	15.63 t	127.1%	103.9%

てんいち先生



国保中央病院

無料送迎バスの広域運行を開始します

(実証運行)

実証運行の期間

令和3年10月1日(金)から
令和4年3月31日(木)まで

詳しい時刻表はこちらから!

国保中央病院
ホームページ



無料送迎バス

国保中央病院

行き



時刻表 平日及び第1.3.5土曜日運行

川西町役場前→国保中央病院	
発	着
8:40	8:52

国保中央病院→川西町役場前	
発	着
(平日) 11:03	11:15
(土曜日) 11:10	11:22

▼広域運行の実証運行

これまで、病院から田原本駅間で無料送迎バスが運行されていましたが、通院等における利便性向上のため、無料送迎バスの広域運行が実施されます。

まずは実証運行を行い、利用者様のニーズが高ければ、本格運行に移行します。

川西町役場のほか、三宅町ファミリーマート前、広陵町はしお元気村にも停車駅が新設されます。詳しくはQRコードよりご確認ください。

広域運行に伴い、送迎バスのルートやダイヤが大きく改正されますのでご注意ください。